

クラウド実践テーマ：顧客満足度の向上、従業員満足度の向上、業務効率の改善

業種：卸売業・小売業（飲料品卸）

企業名：株式会社ナカエ（和歌山県印南町）	【従業員数：18名】
クラウド実践により受注管理の効率化、社内の見える化で生産性向上	

1 経営課題

- ・クラウドサービス導入前は、システムの導入から運用/管理まで、様々なリソースを割いていた。このコストを下げ、システム上のファイルやデータを有効活用する必要があった。
- ・多様な働き方が模索される時代において、インターネット環境があればどこでも業務遂行できる。居住地域の制限を無くし優秀な人材を採用したい。

2 クラウド実践による課題解決

- ・クラウドサービスであれば、使いたいと思えば、契約を済ますだけで利用が開始できる。
- ・社内外のコミュニケーションの円滑化、及び活性化を目的としたクラウドサービス実践。
- ・業務上のコスト削減、IT/効率化を目的としたクラウドサービス実践。
- ・企業競争力の強化を目的としたクラウドサービス実践。

3 導入したクラウドサービス（導入期間：約9年）

- ・ Google Inc. G Suite

4 課題解決に向けた組織運営

- ・経営トップ方針の明確化
- ・部門間の協業の促進
- ・チームビルディングによるパフォーマンスの向上
- ・社内の人材育成・採用の強化
- ・リモートワークによる人材の活用

5 実践事例の成果

- ・2009年と現在を比較して、生産性の向上により従業員数は1.5倍になったが売上高は2倍になった。
- ・社内のデジタルリソースがクラウド化されることでコスト削減、効率化を図れた。
- ・新規リモートワークスタッフの採用や、常勤スタッフのリモートワークなどの活用を図れた。